

くさか里樹 プロフィール



生年月日 1958 年 6 月 9 日 血液型 AB 型

出生地 高知県高岡郡日高村

学歴・職歴・経歴 など

高知追手前高校卒

通所授産施設“昭光園”勤務（1977～1980）

デビュー作 「ひとつちがいのさしすせそ」

（1980 小学館『別冊少女コミック』6 月号）

代表作 「ケイリン野郎～周と和美のラブストーリー」

賞 平成23年度 第40回 日本漫画家協会賞 大賞受賞

平成23年度 第6回日本認知症ケア学会・読売認知症ケア賞 特別賞受賞

ペンネームの由来

出身地である日高村の地名「日下（くさか）」と、当時ファンであった俳優リッキー・ホイから引用。

ヘルプマンについて

日本の老人介護漫画作品。2003 年より講談社発行の『イブニング』にて連載中。

舛添要一 元・厚生労働大臣も薦める介護保険マンガ。全国高等学校の教科書にも推薦される。軽いタッチの描画で、わかりやすく、高齢社会の問題点をリアルに描く現代コミック。

ストーリー

一人の高校生が介護士（ヘルプマン）として、日々成長していく様子を描く。

現代の介護問題の過酷さや介護施設での問題点など、深刻なテーマを取り上げ、主人公の少年が悪戦苦闘しながらも、明るく真正面から問題に取り組んでいく姿を描く。

背景

日本は高齢社会、少子化問題を抱えている。遠くない将来、今後 2.5 人に 1 人が高齢者、4 人に 1 人が後期高齢者の社会になると、統計からは推測され、1.3 人で 1 人の老人をささえることになり、ヘルパー不足は明確である。

介護施設での人権問題や、個人の生きがい。また次世代への、介護教育なども今後はさらに必要となり、いまの介護現場が抱えているさまざまな矛盾や問題点を、『漫画』という手法でわかりやすく、かつ赤裸々に描いている。

その中で、介護マニュアルには描くことのできない「本人と家族の本音」や「介護サービス事業所」の限界を取り上げ『心を学ぶ教科書』となっている。

介護・福祉業界で働く

リクルートの就職情報サイト『リクナビ』と漫画『ヘルプマン!』による、介護ビジネスを応援する「HELP MAN! ●JAPAN」を開設し、介護の仕事に対しての魅力を紹介し、3K（きつい・きたない・給料が安い）と言われる中で、日本の未来を担う若者に人と触れ合う喜びや楽しさを得られる仕事であることを紹介している。